

## 緑の担い手

# やりがいのある 林業という仕事

株式会社ヨシナリ林業

坂本 健太



私は、昨年四月に現在の職場であるヨシナリ林業に入社しました。前は、林業とは無関係の職種だったため、林業は全くの未経験でした。体を動かすことが好きで、山間地で生まれ育ったということもあり、山で働くことに抵抗はありませんでしたが、林業という仕事は大変だと聞

いていたので、自分に勤まるのかと初めは不安でした。私の中での林業のイメージは、チェーンソーで木を伐り、ほとんどの作業が人力で行われていると思っていました。しかしながら、いざ現場を見てみると、チェーンソーによる伐倒作業以外、ほとんどが機械作業で行われていて、私が思い描いていた林業とは全く違い大変驚きました。高性能林業機械を使って作業する現場は、大変迫力があり、初めて見たハーベスタによる造材作業に圧倒されたのを今でも覚えています。

入社して一年が経ちました。現在は、造材した材を、フォワーダで運搬し、土場で仕分けする作業を主に担当しています。日々、先輩方からの指導やアドバイスをもらい、現場作業を学びながら作業に当たっています。また、緑の雇用研修では、素材生産以外にも造林作業など他にも大切な作業があることも学びました。林業という仕事は、大変な仕事ではありますがありますが、自分を成長させてくれるとてもやりがいのある仕事です。自分たちが伐った木で、住宅ができるということを、大変誇りに感じます。今後は、多くの経験を積んで、山の職人と言われる存在になりたいと思っています。